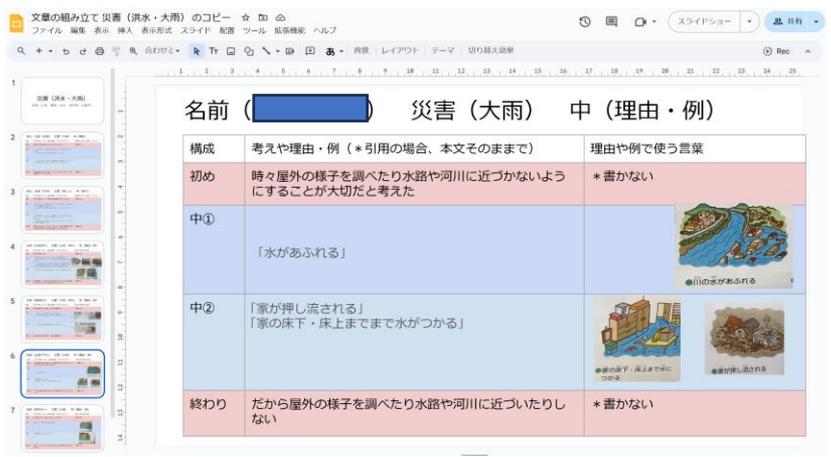


リーディングDXスクール事業【実践事例】

鳥取市立米里小学校（鳥取県）【指定校】

【取組内容】 共有ドライブで相互参照・相互評価・ふりかえりをいつでもできる環境づくり



子どもが興味・関心のある題材を選び、本やインターネットなどを使って調べ学習を進めた。

同じ題材を選んだ人とグループになって共同編集することで、グループ内外での情報を共有したり、相談したりできた。

共有ドライブでいつでも友達の作品を見ることができる環境を作り、子どもが必要を感じたときに相互参照や相互評価をしながら学ぶことができるようにした。コメントをし合うことで、場所と時間を問わずに児童も教員も相互評価や支援・指導が可能となった。

学びの蓄積による既習事項の振り返りにもなり、学習内容や学習方法を学び直したり、関連付けたりしながら理解を深めることができた。